



## 《将来に向けた取組方針》

- 当社は 一、エネルギー効率化に資する独自の環境技術により、更なるCO<sub>2</sub>の排出削減  
一、再生可能エネルギーの利用拡大による創エネ

などにより“西松建設の事業活動から排出するすべてのCO<sub>2</sub>を2030年度にネットゼロにする”という先駆的な目標にチャレンジします。併せて、CO<sub>2</sub>の吸収に資する、サンゴ礁や森林などの生態系の保全にも注力してまいります。

## 〈具体的取組み事例〉

当社は「国際サンゴ礁年2018オフィシャルサポーター」として、2018年12月20日、学校法人玉川学園（以下、玉川学園）と産学連携協定を締結しました。玉川学園高等部・中学部では、文部科学省指定「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」の課題研究の一つとして、サンゴの飼育活動や研究、移植活動を行っています。今後、当社はこの玉川学園の取組みと協働し、海の生態系保全活動を推進していきます。



協定締結式 右 玉川学園 理事長 小原芳明様  
左 当社 代表取締役社長 高瀬伸利